

受領 令和2年11月24日 0時3分

通告番号(6) 1/3

令和2年11月24日

読谷村議会

議長 伊波 篤 殿

読谷村議会議員

山城 正 輝



一般質問通告書

第503回読谷村議会定例会において次の事項の質問をしたいので、会議規則第61条第2項の規定により通告いたします。

質 問 要 旨	答弁を求める者
1 今後の診療所の果たす役割と見通しはどうか(株メディヴァの「調査報告及び提案書」を中心に) (1) 医療機器の残存耐用年数と5年以内取得可能性のある機器。固定資産の根拠はどういうものか。(提案書P15) (2) 「診療所の在り方及び課題」の中で、村役場課間及び村内医療機関等との連携をどう考えているか。(提案書P18) (3) 2026年3月には、収支は、125万5千円の黒字に転化することだが、その根拠はどういうものか。(提案書P21) (4) 5年後の事業構想にあった、その他事業。すなわちアンチエイジング、病児保育、子ども食堂、小規模多機能看護等の計画と見通しは怎么样了か。(提案書P22) (5) 2025年包括ケアシステム構築まで村民の安心・安全を維持するために行政と管理者の目標共有を保障する根拠は何か。	
2 座喜味ジョーガー(3班)北道路の整備について(令和元年3月議会一般質問) (1) 村答弁は、「生活道路としての整備が考えられる。」というものであった。自治会や地権者等との同意作業は、どうなっているか。 (2) 同道路の使用に当たっての賃貸料等は、どうなっているか。 (3) 村道座喜味西線から、この地域に向かっている排水溝の下流整備が必要と考えられるがどうか。	

質 問 要 旨	答弁を求める者
3 座喜味チャーヤマ（4班）（「リサイクルセンター沖縄」の南側）内における土砂崩れ補修と道路の早期開通について （1）土砂崩れの個所と状況はどうなっているか。 （2）その対策は、どう考えているか。 （3）道路の開通は、いつを予定しているか。	
4 座喜味城通り及び喜名番所通りの街灯陶板補修は、どうなっているか（平成 30 年 6 月一般質問） （1）村の答弁は、「陶板その他素材を検討する。」ということだったが、この間の取り組みはどうだったか。 （2）平成 30 年 7 月か 8 月が補修目標だったが、どうなったのか。 （3）村の補修予定は、どうなっているか。	
5 新型コロナ対応に伴う小中学校への少人数学級を導入すべきことについて （1）村民の少人数学級への要望と意義をどう考えるか。 （2）県議会 9 月定例会で県教育長は、「まず中学校 2、3 年生の少人数学級（35 人）を取り組んでいきたい。」と答弁しているが、村としてはどう考えるか。 （3）村としても小中学校への少人数学級を導入すべきと考えるかどうか。	
6 教員の 8 時間勤務の原則を崩し、勤務時間が 2 時間も延びるという「変形労働時間制」に反対すべきことについて （1）村は、この制度をどう認識しているか。 （2）取り組みの現状と、先生方の“意向調査”はどうなっているのか。 （3）村は、議会への条例提出を考えずにこの制度に反対すべきではないか。	
7 新型コロナ感染防止のため、静岡県富士宮市が導入しているという無症状者への PCR 検査補助を実施すべきではないか。	

質 問 要 旨	答弁を求める者
（１）無症状者に対する感染防止について、村はどう考えるか。 （２）富士宮市の補助制度とは、どういうものか。 （３）村としても、導入してはどうか。	
８ 国連における核兵器禁止条約の発効確定に当たり、非核宣言の村として政府に条約参加を促すべきではないか。 （１）村長は、この条約についてどのような見解を持っているか。 （２）非核宣言の村として、これまでどのような取り組みをしてきたか。 （３）政府に対して、唯一の被爆国として条約の署名と批准を求めているかどうか。	

受領 令和2年11月24日 8時30分

通告番号 (7)

令和2年11月24日

読谷村議会

議長 伊波 篤 殿

読谷村議会議員

大城 行 治



一 般 質 問 通 告 書

第503回読谷村議会定例会において次の事項の質問をしたいので、会議規則第61条第2項の規定により通告いたします。

質 問 要 旨	答弁を求める者
1 「(仮称) 読谷総合情報センター」について (1) 今年サウンディング調査を実施しているとのことであります。 サウンディング調査とは、そしてその経緯と結果を伺います。 (2) 様々な事業手法を検討して、その中で、PFI の BT0 を中心に検討しているようですが、BT0 手法の内容及びその手法を採用するに至るまでの経緯を伺います。	
2 座喜味城跡保存活用計画書から (1) 保存活用計画策定の目的を伺います。 (2) 座喜味城跡における現状と課題は。 (3) 今後の保存における考え方を伺います。 (4) 今後の活用に関する考え方を伺います。 (5) アンケート調査も実施しております。その内容と結果の分析をどのようにとらえているか伺います。 (6) 活用計画を具体化するにあたり、財政面の視点から計画と課題をどのようにとらえていますか。	
3 新型コロナウイルス感染症対策事業の中から「新しい生活様式」対応支援事業について伺います。 (1) この事業は感染防止対策事業、6千100万円。村内経済活性化事業として1億500万円。計1億6千600万円の予算が計上されています。現在の進捗状況を伺います。 (2) プレミアム電子商品券の発行予定ですが、内容を説明してください。	

受領 令和2年11月24日 2時53分

通告番号(8)1/2

令和2年11月24日

読谷村議会

議長 伊波 篤 殿

読谷村議会議員

比嘉幸雄



一般質問通告書

第503回読谷村議会定例会において次の事項の質問をしたいので、会議規則第61条第2項の規定により通告いたします。

質 問 要 旨	答弁を求める者
1 コロナ禍での役場テレワークの必要性 (1) 県内で新型コロナウイルス感染者が増加している。各職場でも、注意しているにもかかわらず感染者が出、クラスターも発生している現状を踏まえ、役場でも住民サービスを維持する為テレワーク導入を早期に実現すべきではないか。答弁を求めます。 (2) 職員が新型コロナウイルスに感染した場合、もしくは役場内でクラスターが発生した場合の対策は、答弁を求めます。	
2 住民の健康増進について (1) コロナ禍における医療崩壊防止策について伺う（本村は大丈夫か。 (2) 診療所のオンライン診療について説明を求めます。 (3) 住民健診の受診率の向上対策を伺う。 (4) 住民の健康増進については、地域のかかりつけ医も含めた地域全体での管理体制構築が必要と考えるがその構想はあるか。	
3 読谷村土地開発行為の適正化に関する条例第4条の運用について以前と変更があったのか、説明を求めます	
4 村内害獣対策について (1) 野生イノシシの出没による、村内の被害状況（出没時期・地	

質 問 要 旨	答弁を求める者
域・被害作物）は説明を求める。 （２）イノシシ駆除対策の説明を求めます。	
5 国道 58 号の安全対策について （１）雑草繁茂の現状とその除草状況（除草の期間）を把握しているか。 （２）読谷村内を南北に走る国道 58 号は大湾・比謝・伊良皆・喜名と村民の生活圏内にあり、歩行者の横断や車の横断もある。生活圏外にある県道や国道とは違うと考える。除草も他地域より回数を多くできないか管理者に要請すべきではないか。 （３）10 月 9 日午前 11 時半頃、国道 58 号農協給油所前交差点で死亡事故が起こっている。事故を繰り返さない為にも事故を検証し、防止策を施せないか	

受領 令和2年11月24日 8時55分

通告番号(9)

令和2年11月24日

読谷村議会

議長 伊波 篤 殿

読谷村議会議員

松田 正彦



一般質問通告書

第503回読谷村議会定例会において次の事項の質問をしたいので、会議規則第61条第2項の規定により通告いたします。

質 問 要 旨	答弁を求める者
1 農業委員会等について (1) 農業委員・農地推進委員の定数、任期、報酬は。 (2) 農業委員と農地推進委員の役割とは。 (3) 今後3年間の目標と課題はあるか。 (4) 本村での農地法等の法令で審議が多いのは何条か。	
2 よみたん飲食店、テイクアウト・デリバリー応援事業について (1) 直近の執行状況(事業費、執行予算、執行金額、執行残、執行率)。 (2) 申し込み期間を設け事業を一旦終了し、執行残を補正予算で新たな事業展開ができないか。	

受領 令和2年11月24日 8時50分

通告番号 (10) 1/2

令和2年11月24日

読谷村議会

議長 伊 波 篤 殿

読谷村議会議員

與 那 覇 徳 雄



一 般 質 問 通 告 書

第503回読谷村議会定例会において次の事項の質問をしたいので、会議規則第61条第2項の規定により通告いたします。

質 問 要 旨	答弁を求める者
1 中部横断道路（仮称沖縄読谷線）について (1) 平成20年3月に制定された第2次都市計画マスタープラン その後の進捗を伺う。 (2) 以前、弾薬庫内から池原地区に抜ける道路があったか伺う。 (3) 共同使用道路として県・国に要請した内容を伺う (4) 関係する市町村と横断道路等で具体的な会議を持ったか伺う。 (5) 弾薬庫の緩衝地帯で一部自由に入れる区域はどこか伺う。	
2 カラスによる被害等について (1) カラスによる被害等はこれまでどういったものがあったか伺う。 (2) 村内で有害鳥獣駆除事業を実施したことがあるか伺う。 (3) 県が実施した有害鳥獣駆除事業の内容を伺う。 (4) 鳥獣保護区の説明を伺う。 (5) ごみ出しの時間帯を午前・午後に時間設定ができないか伺う。	
3 小中学校の部及びクラブ活動について (1) 部及びクラブ活動の指導者数と活動種目を伺う。 (2) 学校現場から指導者への依頼はどのように行っているか伺う。 (3) 指導者や父母会を対象とした講習会等を行ってきたか伺う。	

質 問 要 旨	答弁を求める者
(4) スポーツ活動の指導者に対し医学的知識や実技指導などの講習会を行う必要があると認識しますが見解を伺う。 (5) 村独自の指導者資格認定証制度を実施してはどうか伺う。	
4 コミュニティー道路整備について (1) コミュニティー道路整備の要請件数及び距離数を伺う。 (2) 要請件数をすべて行うための総予算と年数を伺う。 (3) 整備の優先順位をどのように決めているか伺う。 (4) 村道未整備道路とコミュニティ道路の違いを伺う。	
5 道路整備について (1) 村道中央残波線のセンターラインと外側線が消えている箇所が見受けられるが引き直す考えはないか伺う。 (2) 自動発光機等が稼働してない所があるが伺う。	